

Otsuma Women's University

大妻女子大学 人間共生学部 福祉学科 ☆

色とりどりの学びの 8 モデル

Diversity, Equity, & Inclusion

共生？ 多様？ 公平？ 包摂？

そんなこと、私たちには「あたりまえ」。

ようやく世の中が「福祉」の価値に気づいた。

さあ、次の「あたりまえ」を学ぼう。

大妻女子大学 人間関係学部 人間福祉学科 は
大妻女子大学 人間共生学部 福祉学科 に
生まれ変わります ☆



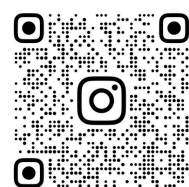
Keyword

超少子高齢・人口減少社会、国際化、高度情報化



Point

- ・より高度な専門性をもった人材養成
- ・専門職志向でなくとも充実した学び
- ・多文化共生を前提としたプログラム構築



FUKUSHI.OTSUMA

『2つの国家資格』は
福祉学科だけ！



ダブル国家資格モデル



複数の専門性を身につけたプロフェッショナルに



24.3卒 ダブル資格取得

- 資格：社会福祉士、介護福祉士
- 将来像：公務員、行政外郭団体、相談支援機関や福祉施設（分野問わず）、一般企業、NPO、大学院進学、など

社会福祉士では福祉分野をソーシャルワーカー（相談援助職）として網羅し、介護福祉士では身体面も含むケアを網羅します。

高齢、障害（身体・知的・発達・精神）、子ども・子育て、生活困窮、外国人、.....etc すべてを網羅しつつ、相談に乗ることと身体的なケアの両方を兼ね備えることができます。

東京都には数多くの大学がありますが、在学中に両資格の取得が目指せるのは本学科を含めてわずか5校です。2つの国家資格を取得することで、福祉分野でのプロフェッショナルとしてキャリアアップにも役立つことはもちろん、将来的な進路変更や生活環境の変化に伴う転職にも非常に有利です。

介護福祉モデル



高齢者を尊重しない
社会に未来はない！

超高齢社会を支えるエキスパートをめざす

介護福祉士は、社会福祉士及び介護福祉士法に基づく名称独占の国家資格です。

大妻女子大学では、介護予防から看取り介護まで多様な人々のニーズに対応し、ICTの活用、高度情報化社会、多発する災害にも対応できる専門的な知識や技術などを深く学びます。

大学で一般教養等を含む幅広い知識を学ぶことによって、将来的にリーダーとなり福祉の現場を牽引する人材を目指します。超高齢社会において介護福祉士のニーズは高まる一方です。

介護福祉士の知識や技術を持っていると、人との接し方を含め、日常生活において役に立つことが多いので、公務員や一般企業で仕事をする際にも役に立ちます。

- 資格：介護福祉士
- 将来像：高齢者や障害者が利用する各種福祉施設（入所・通所・訪問など）、福祉関連の一般企業、大学院進学、など





ソーシャルワークモデル

もはや
活躍の場しかない！

さまざまな分野で必要とされている社会福祉士

他国に類を見ないスピードで進む高齢化問題を含め、子ども、障がい者、ひとり親家庭、困難な問題を抱える女性をはじめ、さまざまな理由により日常生活が円滑に営めないような人々に対して、状況に応じた支援を行う資格として社会福祉士（ソーシャルワーカー）があります。社会福祉士は、現在、306,532人が資格取得者として登録されている人気の高い国家資格の一つです。活躍の場は広く、高齢者、障がい者、児童福祉施設や学校施設、病院などの幅広い分野で社会福祉士の資格を持つ人材が欠かせない存在として必要とされています。ソーシャルワーカーは相談者の力になれる職業であり、他職種連携を通して、福祉課題に取り組める、人にも地域にも貢献できる仕事です。

- 資格：社会福祉士
- 将来像：高齢者施設、障がい者施設、児童福祉施設、福祉事務所（公務員）、社会福祉協議会、保健所、病院・診療所、女性相談支援センター、女性自立支援施設、こども家庭センター、母子・父子福祉センター、刑事施設、少年院、少年鑑別所、地方更生保護委員会、家庭裁判所、地域福祉センター、ひきこもり地域支援センター、学校等



医療を支える
福祉の力！

医療ソーシャルワークモデル

医療機関で患者・家族の支援を行う



- 資格：社会福祉士
- 将来像：保健医療機関（急性期病院、回復期リハビリテーション病院、大学病院、老人保健施設、認知症専門クリニック、診療所等）

病気・ケガなどで治療が必要となった時、「収入的な事情により治療費が工面できない」「職場事情により退院後に職場復帰ができない」「身体的に介護が必要な状況になってしまった」といった患者や御家族だけでは解決できない問題が発生することがあります。このような場面で患者や御家族の相談に乗り、安心して療養や社会復帰を果たせるよう、国や自治体を実施しているさまざまな制度を説明し、申請方法を紹介するなど、社会福祉の立場から問題解決に向けた支援を行うのが医療ソーシャルワーカーです。医療施設にて患者や御家族と向き合い、社会福祉の立場から経済的、心理的、社会的な問題を浮き彫りにし、その解決に向けた調整や支援を行うことが主な仕事となります。

福祉学科だけ！
というか大妻だけ！？

外国人材との協働モデル

外国人材と協働し、連携できる人材の育成



- 将来像：企業・公務員・福祉施設の外国人材受入や研修担当

国際化に伴い、様々な分野において外国人材との協働が必須になっています。街中やお店でも、様々な国籍の人が働いているのを目にしているのではないのでしょうか？ そのなかでも、福祉分野においては、EPA（経済連携協定）・在留資格「介護」、技能実習・特定技能の在留資格をもつ外国人材との協働が急激に進んでいます。外国人材との協働モデルは、福祉分野における外国人材との協働にフォーカスした実際の取り組み方法を学びます。全国的に見ても、本学・福祉学科独自のモデルです。また、国内外の多文化共生地域や海外でのフィールドワークを通して、外国人材と協働し、連携できる人材を育成します。

子ども・子育て支援モデル

日本の未来を担う
子どもを支える！

すべての子どもの福祉や支援をより深く広く学べる

国家資格の社会福祉士の取得を土台に、さらに子どもの支援や子育て支援について学びます。子どもとは何か、家庭とは何かを考えるとともに、具体的な子どもへの支援方法や制度について学び、すべての子どもたちが持つ子どもの権利や意見表明について考え、学校や保育などの家庭以外での環境、障害児への支援など教育や保育と福祉のつながりや内容を学びます。虐待や非行などの不適切な家庭環境にいる子どもたちを支援するさまざまな現場（児童相談所、乳児院、児童心理治療施設など）での実習を行い、子どもとその家庭を支えるソーシャルワーカーを目指します。児童虐待の相談件数の増加やヤングケアラーなど子育てに困難を抱える家庭の課題を深く学ぶことができます。

- 資格：社会福祉士
- 将来像：公務員（児童相談所、こども家庭センターなど）、児童福祉施設（児童養護施設、乳児院、児童心理治療施設、児童発達支援センター、里親支援センター、児童館など）、大学院進学、など



海外フィールドワークモデル

海外気になる？
韓国しかないでしょ！

フィールドワークで学ぶ多文化理解

日本でも国際化が進み、在留外国人数は過去最高を更新し続けています。日本で多様な文化を有する人々との共生するためにも、自分自身が海外に出向くうえでも、多文化理解は不可欠です。海外フィールドワークモデルでは、韓国でのフィールドワークを通して、日本と韓国の敬老思想や食文化、食事作法、福祉制度等の違いについて学ぶことで、多文化への理解を深めます。また、海外の生活実態や先進的な取り組みから、福祉サービス利用者の個性や文化を踏まえた支援について考察します。さらに、日本国内における多文化共生について理解を深めるために、日本の外国人集住地域のフィールドワークも行います。

- 将来像：NPO・NGO・社会福祉法人
公務員



福祉職養成だけ、
と思ってない？

★ ★ ライフビジネスモデル

福祉+αの学びで自分の可能性を広げよう！



- 将来像

化粧品会社（ビューティーコンサルタント）、スポーツクラブ（インストラクター、介護予防運動指導員）、ホテル業界（総合職）、インテリアメーカー（企画）、公務員、など

ライフビジネスモデルでは、福祉マインドを持った職業人をめざします。福祉学をベースとしながら、学内の講座等を活用し、各自の興味として、美容、旅行、スポーツ、健康など、多様な分野で活用できるスキルを身につけます。

一例として、正規科目である「キャリア・ディベロップメント・プログラム」（体験型授業）では、企業と連携して、課題解決・企画・開発等を体験します。また、課外講座である「大妻マネジメントアカデミー」（OMA）で、資格取得や社会人基礎力養成のための講座を受講します。

このように、多様な授業・講座を活用して、自分が思い描く学びを自在につくりあげていきます。将来、福祉の仕事以外に就きたい方も、福祉学科は尊重しています。

「あたりまえを疑う」 と 「あたりまえを支える」

大学までの学習では、決まっていることを学ぶことが多くあります。
幼少期までさかのぼれば $1+1=2$ とか、中学・高校の主要教科で学ぶような
ものです。では、そもそも、なぜ、を学ぶ機会があったのでしょうか？

大学での学びでは、「あたりまえを疑う」という表現がよく用いられます。
今現在 あたりまえ とされている事柄であっても、過去の研究や実践の積み重ね
によってそれが形づくられていて、今、一時点での状況に過ぎないからです。
時が進めば今は過去になり、あたりまえが変わることもあるのです。

ただし、福祉の分野では「今、ここで、あたりまえを支える」ことも大切です。
多くの人があたりまえだと思っている生活を、すべての人があたりまえに送るこ
とができるように。現時点での制度を駆使し、地域社会でのサポートも得なが
ら、困りごとを抱えている人々を支援します。
同時に、現在の制度や地域社会のあり方（一般にあたりまえとされている事柄）
を見直し、より良い地域社会をつくることも目指しています。

Otsuma ^{elfare} Women's University

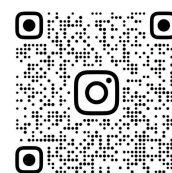
大妻女子大学人間共生学部福祉学科 

所在地 206-8540 東京都多摩市唐木田2-7-1

電 話 042-372-9198

メール sw-owu@ml.otsuma.ac.jp

H P <https://www.otsuma.ac.jp/>



FUKUSHI.OTSUMA